



2026年6月17日

各 位

会 社 名 文化シャッター株式会社
代表者名 代表取締役社長 小倉 博之
(コード番号 5930 東証プライム)
問合せ先 人事総務部長 宮下 貴博
(TEL. 03-5844-7200)

「ダルトンらによる当社株券等の大規模買付行為等の蓋然性が高い状況（有事）を踏まえた、対抗措置の条件付き発動に関する承認の件」の承認に伴う独立委員会委員の一部変更に関するお知らせ

本日開催の当社の第80期定時株主総会において、第4号議案「ダルトンらによる当社株券等の大規模買付行為等の蓋然性が高い状況（有事）を踏まえた、対抗措置の条件付き発動に関する承認の件」が承認可決されました。当該議案の可決により、当社取締役会が2025年9月3日付で導入を決議した本対応方針（注1）は、株主の皆様にご承認された対抗措置の発動等に必要な範囲に限定して（但し、最長でも2027年開催予定の当社定時株主総会后最初に開催される当社取締役会の終結時を限度とします。）継続されることとなります。

当社取締役会が、本対応方針の導入にあたり、当社取締役会による恣意的な判断を防止し、本対応方針の運用の公正性・客観性を一層高めることを目的として設置している独立委員会の委員5名のうち、嶋村和恵氏が本日付で独立委員会委員を退任されたことに伴い、当社の独立社外取締役である早坂善彦氏を本日開催の当社取締役会において独立委員会委員に選任いたしましたので、お知らせいたします。新たに選任された独立委員会委員の氏名及び略歴は別紙に記載のとおりです。

これにより、2026年6月17日以降の独立委員会委員は、当社の独立社外取締役である楠瀬玲子氏、村上佳代氏、藤田昇三氏、阿部和史氏、早坂善彦氏の5名となります。

（注1） 「本対応方針」とは、2025年9月3日に当社取締役会が導入した、①ダルトンら（注2）による当社株券等を対象とする株式買集め及び②ダルトンらによる当社株券等を対象とする大規模買付行為等（注3）が継続している状況下において企図されるに至ることがあり得る、他の大規模買付行為等への対応策を指します。

（注2） 「ダルトンら」とは、ダルトン・インベストメンツ・インク（Dalton Investments, Inc.）、ニッポン・アクティブ・バリュー・ファンド（NIPPON ACTIVE VALUE FUND PLC）、エヌエーブイエフ・セレクト・マスター・ファンド・エルピー（NAVF Select (Master) Fund LP）、ダルトン・インベストメンツ・エルエル

シー（Dalton Investments LLC）、ダルトン・アドバイザー株式会社、Rosenwald Capital Management, Inc.、ライジング・サン・マネジメント（Rising Sun Management Ltd.）、Hikari Acquisition、Michael 1925、ジェイエムビーオー・ファンド・リミテッドの総称です。

（注3） 「大規模買付行為等」とは、当社の2025年9月3日付けプレスリリース「ダルトンらによる当社の株券等を対象とする大規模買付行為等を踏まえた当社の株券等の大規模買付行為等に関する対応方針の導入に関するお知らせ」III2(2)で定めるものをいいます。

以 上

独立委員会委員の氏名及び略歴

氏 名	略 歴	
早坂 善彦 1953年3月5日生	1975年4月	前田建設工業株式会社 入社
	1999年4月	同社 東関東支店建築部長
	2005年4月	同社 東関東支店長
	2007年1月	同社 執行役員 関東支店長
	2008年6月	同社 常務執行役員 東京支店長
	2010年6月	同社 取締役 常務執行役員 東京支店長
	2011年4月	同社 取締役 常務執行役員 東京建築支店長
	2012年4月	同社 取締役 専務執行役員 建築事業本部長
	2017年7月	同社 専務理事
	2017年7月	株式会社エフビーエス・ミヤマ（現 株式会社エフビーエス） 取締役会長
	2019年4月	同社 取締役相談役
	2019年7月	前田建設工業株式会社 顧問
	2021年6月	当社 取締役監査等委員（社外取締役）（現在に至る）
2021年7月	株式会社エフビーエス 顧問	